

令和5年度 第2回学校教育評価【保護者】結果について

松山市立素鷲小学校
 <令和5年12月実施>
 ※回答率(72.8%)

4…大変よい・成果があがっている 3…おおむねよい・成果があがりつつある
 2…もう少し・一部見直しが必要 1…不十分・見直しが必要 ?…判断できない

No	設 問	【4】 (%)	【3】 (%)	【2】 (%)	【1】 (%)	【?】 (%)	評価 平均値	今年度 1回目	昨年度 2回目
1	学校は、一人一人が分かる喜び、友達と一緒に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	29%	51%	11%	1%	8%	3.2 ↓	3.3	3.2
2	学校は、タブレットの活用等効果的にICTを活用している。	30%	44%	11%	3%	12%	3.2 →	3.2	3.2
3	学校は、児童の学力や体力が定着するよう計画的に指導している。	24%	56%	12%	1%	7%	3.2 ↓	3.3	3.2
4	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	27%	50%	13%	2%	8%	3.1 ↓	3.3	3.2
5	学校は、「学校のきまり」など、生徒指導体制を見直しながら、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。	28%	46%	14%	3%	8%	3.1 ↓	3.3	3.2
6	学校は、将来に夢をもち、自分の生き方について考える児童を育てている。	16%	42%	18%	2%	22%	3.0 ↓	3.1	3.0
7	学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	30%	57%	10%	2%	0%	3.2 ↓	3.3	3.2
8	学校は、個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童の健康の保持・増進に努めている。	38%	53%	6%	1%	3%	3.4 →	3.4	3.3
9	学校は、「教室の換気の確保」や「手洗いなどの手指衛生の指導」など、状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	37%	48%	5%	0%	10%	3.4 →	3.4	3.4
10	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	28%	44%	7%	2%	19%	3.3 ↓	3.4	3.2
11	学校は、学習指導や生徒指導、相談事案等、組織的な対応をしている。	27%	44%	13%	2%	14%	3.2 →	3.2	3.3
12	教職員は、子どもたち一人一人がわかる授業づくりや、様々な教育課題への対応のために工夫している。	24%	55%	11%	3%	7%	3.1 ↓	3.4	3.1
13	学校は、教育活動の充実に向けて、地域や保護者と連携・協力している。	25%	56%	10%	2%	8%	3.2 ↓	3.3	3.1
14	学校は、学校・学年だよりやホームページ等により、積極的に情報を発信している。	37%	50%	8%	1%	4%	3.3 ↓	3.4	3.3
15	学校は、板書(黒板)の工夫等の言語活動の整備及び展掲示の充実等の環境整備に努めている。	28%	54%	5%	0%	13%	3.3 ↓	3.4	3.2
16	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につながるよう、関係園・中学校と連携している。	17%	35%	7%	1%	40%	3.2 →	3.2	3.1
17	学校は、関係園、中学校との発達段階によるつながりを考えた学習指導を行っている。	16%	37%	5%	1%	40%	3.2 →	3.2	3.0
18	学校は、関係園や中学校と連携し、園児・児童・生徒の相互理解の促進を図っている。	15%	39%	5%	1%	40%	3.2 →	3.2	3.1

【評価に対する考察等】

▲…改善点等

▲ 多くの項目で評価平均値が[1回目]に比べて、低くなっていることが把握できました。本校としては、この結果を真摯に受け止めて、今後のより良い学校づくりに生かしていきたいと考えております。(昨年度との比較では、ほぼ同じ値)

▲ 特に[1回目]と比較して、【質問12:わかる授業づくり・様々な教育課題への対応】に関する項目で評価平均値が0.3ポイント下がっています。今後は子どもたちが「わかった」「できた」と実感できる授業の実現を図ったり、2学期後半から毎週実施している朝のドリル学習を引き続き行ったりして、基礎学力の定着に努めたいと考えています。ご家庭でも家庭学習の確認など大変お世話なっております。引き続き、ご協力をお願いいたします。また、【質問4・5】を含めた様々な教育課題への対応については、即応を基本として迅速に課題解決に向けて取り組むとともに、学校と家庭とで連携しながら、子どもたちが安心して学習できる環境を整えていきたいと考えています。

▲ 【質問6:将来の夢・生き方】に関する項目は、他の項目と比べて肯定的な意見[4・3の割合]が低くなっています。子どもたちが自分の将来について考える場として、今年度から愛媛県教育委員会の主催で、6年生を対象に中学校での職場体験の事前授業として「プレジョブチャレ～夢わくWorkフェスタ～」を3学期に実施します。県内企業等の魅力発信や職場体験学習後の中学生との交流を通して、自身の将来について考える予定です。他の学年においても、町探検や地域の方々との交流を実施しており、様々な仕事や様々な立場の方々との触れ合いを通して、自分の将来や生き方に関心をもつ学習を行っています。今後も引き続き、計画的に実施し、子どもたちのキャリア育成に努めます。

【学習】に関する内容

- 他学年の子からほっとメッセージをもらったり、昼休みに遊んでもらったりとても嬉しそうだった。縦割り班等の活動を通して縦のつながりもできていることに安心した。
- 担任の先生から褒めてもらったり、ノートにシールを貼ってもらったりして、自分から学習に取り組もうとする姿が家でも見られる。丁寧に見てくださってありがたい。
- ▲ タブレットが重いからといって、代わりに教科書を置いて帰ることは良くない。学校の復習や分からないことを調べる時にない。
- ▲ ランドセルが重すぎる。タブレットの宿題がない時などは、学校で充電出来るようにしてほしい。
- ▲ 体育などの着替えの場所が、カーテンがないところでしていることがあるらしいので、適切な場所で着替えさせてほしい。

◇学校より◇

- 本校では学校教育目標を「他者を大切に、自ら伸びゆく子どもの育成」とし、子どもたちが様々な人との関わりを通して人間性を豊かにしたり、褒められたり認められることで伸びを実感しながら自己効力感(できると自分を信じられる力)を高めたりすることを目指しています。引き続き、多くの人との関わりを重視した活動や、子どもに寄り添った指導を心掛けていきます。
- 体育の着替え場所について、ご心配をおかけしております。確認後、カーテンやパーテーションを追加設置しました。
- タブレットについては、[1回目]の回答結果をご確認ください。(HPに掲載)

【生活】に関する内容

- 学校での困り事などを子どもが先生に相談しやすい環境であると思う。学校でのトラブルも迅速に対応・報告して頂き感謝している。
- 子どもへの心配が大きいため、電話を時々かけてくださり、様子を伝えてくれるので、担任の先生には感謝している。
- 学校に遅刻したり、休んだりする時もあるが、担任の先生は気にするところは気にしてくれて、見守るところは見守ってくれていると感じる。4年生になってから学校生活でのネガティブな話を聞かなくなり、伸び伸び過ごしているんだと感じる。
- ▲ けがについて、受診しなければならぬ可能性がある場合、きちんと知らせてほしい。仕事をしているので帰宅後に子どもから聞いても医療機関が閉まっている。受診の判断は保護者だが、けがをしていることすら知らなければ受診も経過観察もできない。受診する際に医師にもあいまいな状況しか伝えられない。
- ▲ 旗当番をしている時に思うが、挨拶をする子どもたちはかなり少ない。下を向いて歩いている子がほとんど。気持ちの良い挨拶ができる子が増えていくことを願います。
- ▲ 低学年の下校見守りを定期的にしてほしい。1年生はまだまだ危ないし、列もバラバラです。月に何回かは見守ってほしい。
- ▲ 咳が出る子は必ずマスクをするのを義務化してほしい。

◇学校より◇

- 在校時の体調不良やけが等の連絡でご迷惑をおかけしております。けがの程度に応じて保健室で処置をし、経過観察を経て、必要であれば家庭に連絡をするようにしています。家に帰ってからけがの具合が悪化する場合もあるかと思っておりますので、今後は連絡を密にするように改善いたします。
- 登校時の見守り活動、大変お世話になっております。登下校時の安全確保の責任は保護者にありますが、学校と保護者、地域が連携をしながら毎日の安全を確保する必要があります。学校でも定期的に下校時の見守りを行い、必要に応じて全体指導を行います。保護者の皆様も下校時にも、ご自宅の近くで見守っていただき、挨拶についても見届けていただけますと幸いです。
- マスク着用については、国からの通知により、令和5年4月から学校においてもマスク着用は個人の判断となっております。教室では、引き続き、基本的な感染対策(換気・手洗い等)を行い、季節性インフルエンザ等も含め感染状況によっては授業などでのマスク着用を勧めるなど、場面にに応じて柔軟に対応しています。

【行事等】に関する内容

- 午前のみ開催の運動会がとても良かった！賛否両論あるかもしれないがこれからも午前のみでいいのではないかなと思う。
- ▲ 学校行事等の案内を早めに教えてほしい。
- ▲ 次の月の予定配付をもっと早くしてほしい。音楽発表会の資料(時間、出入り)など分かりにくい配付文書がたまにあった。読んで疑問が出ない内容がチェックしてほしい。

◇学校より◇

- 各行事については、コロナ感染症5類移行後、4年ぶりとなる人数制限なしの開催となりました。しかしながら、基本的な感染対策を講じたうえで開催となったため、規制緩和の部分で不明瞭な点もあったと思います。次年度以降、今年度の反省を基に円滑に開催できるよう工夫・改善したいと考えています。
- 月行事等については、2学期後半からホームページでの公開を早めるように改善を行っています。参観日等の行事については、ホームページの「令和5年度行事予定表」でご確認ください。(年度当初に配付済み)

【その他】

- 懇談会はとても充実したものであった。長所、短所や学校での生活態度が詳しく聞けたことで家庭での改善点が見付かった。個性を受けとめ、良いところを伸ばして見守ってほしいと思う。いつもありがとうございます。
- ▲ 一人一人に向き合って頂きありがとうございます。また、学校でのお気づきの点があれば教えて頂けると助かる。
- ▲ 先生方の(指導の)口調が厳しいと感じることがある。
- ▲ 担任の先生には、もっと子どもに寄り添った対応や、子どもと一緒に喜んだり、悲しんだり同じ気持ちを共有してほしいと思う。
- ▲ ホームページ等で行事だけでなく、日常の様子をもっと教えていただきたい。
- ▲ 社会教育部は、やりたくない役員を降りる家庭もあり、不平等を感じる。

◇学校より◇

- 教員の言動について、貴重なご意見をありがとうございます。このことについては、大変重く受け止めております。教職員で意見を共有し、子どもたちにとって身近なロールモデルとして各々の言動を振り返り、指導の改善を行うように指導いたしました。担任であるなしに関わらず、全教職員で子どもたちに寄り添いながら、毎日楽しく登校できる学校づくりに努めてまいります。
- ホームページの記事については、日々の授業の様子等も紹介し、より充実したものになるように努めます。
- いつもPTA活動にご協力いただきありがとうございます。社会教育部の役員の方々には、登校班や見守り活動などでご尽力いただいております。PTA活動は、みんなで助け合いながら活動することが大切です。PTA活動で困ったことがあれば、PTA本部役員までご相談ください。